

YAMAHA

NATURAL SOUND SPEAKER SYSTEM

NSX-C1

取扱説明書

このたびは、ヤマハ・スピーカーシステムNSX-C1をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

NSX-C1は、AVソフト再生時のセンターチャンネル用スピーカーです。映画などのビジュアルソフトでは、セリフなどが明確にセンターに定位し、臨場感のある豊かな音場を創り出せます。NSX-C1の優れた性能を充分に発揮させると共に、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。なお、お読みになった後は、保証書と共に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください。

ご使用上の注意



キャビネットを美しく保つため、キャビネットに水気及びアルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などをかけたり、ビニール系の敷物類を乗せないようご注意ください。色がはげたり貼り付いたりします。お手入れは必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。



キャビネットの変色・変形を防ぐため、直射日光や湿気の多い所での使用はできるだけ避けるようにしてください。



設置場所は、転倒などの事故が発生しないしっかりと安定した場所を選んでください。音質的にも有効です。



ご使用になるアンプによって出力端子が異なることがありますので、接続をまちがえないようアンプの取扱説明書で確認してください。



スピーカーシステムの許容入力以上の出力を持つアンプを使用される場合は、スピーカー保護のため、スピーカーにミュージック許容入力以上の過大入力が入らないようご注意ください。



本機は、防磁型設計となっておりますが、万一テレビの近くでご使用になり色ムラなどが生じるときには、テレビとスピーカーの距離を離してご使用ください。



スピーカーの振動板には手を触れたり、ショックを与えたりしないようご注意ください。変形させたりしますと、音が歪むことがあります。



購入店で必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店名、購入日などありませんと、保証期間中でも万が一サービスの必要がある場合に実費をいただくことがありますので、充分ご注意ください。



この取扱説明書は、保証書と共に大切に保管してください。

音楽を楽しむエチケット

これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。



楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけています。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに快適な生活環境を守りましょう。

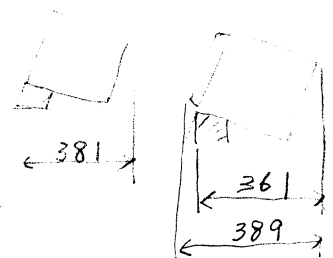
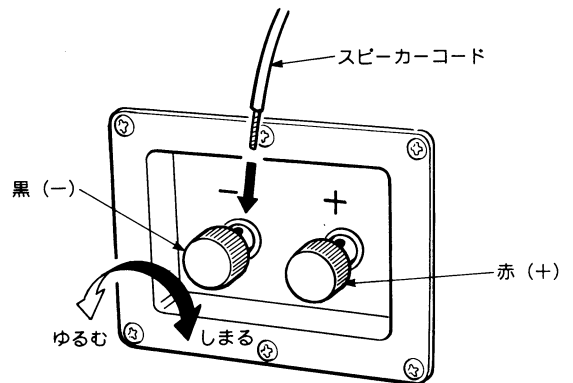
アンプとの接続

●接続する前に

スピーカーシステムとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。

接続方法

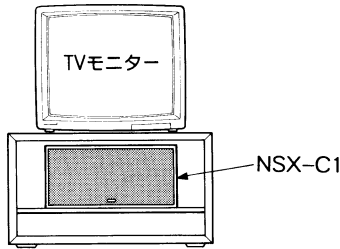
1. スピーカー背面のネジ式入力端子とアンプのセンタースピーカー出力端子を付属のスピーカーコードで接続します。スピーカーコードの先端の絶縁部を10mm位はがし、芯線がばらつかないようにしっかりとねじります。スピーカー端子のツマミを左(反時計回り方向)に回して緩め、右図のように端子穴にスピーカーコードの芯線部分を差し込みます。ツマミを右(時計回り方向)に回して締めつけます。
2. 極性(+、-)を確認してください。極性は赤端子が(+)、黒端子が(-)となっています。スピーカーの極性が違いますと、低音がそこなわれた不自然な再生音になってしまいます。



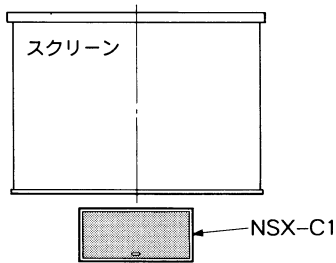
奥行 = 389mm を対応可能

設置について

- テレビを設置している場合は、テレビ画面とスピーカーの前面を揃え、画面すぐ下に設置してください。

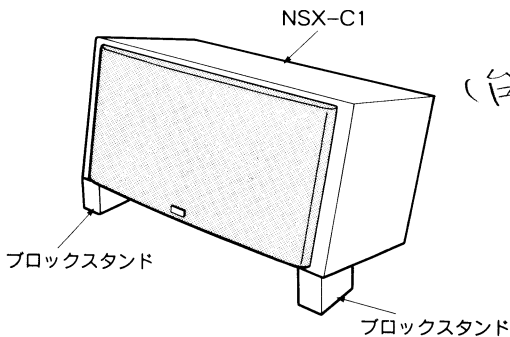


- スクリーンを設置している場合は、スクリーンの下、中央に設置してください。



- NSX-C1は、横置きでツイータが上側になるように設置する場合を標準としています。使用条件やお好みに応じて逆に設置していただいても、また縦置きでご使用いただいても支障ありません。
- 付属のブロックスタンド(2個)は、15°傾斜しています。床に横置きに設置する場合、ブロックスタンドを使用して会話などの音像を、上に向けることができます。

- ※ ブロックスタンドは、下図のようにスピーカーの前面の下に設置してください。
- ※ 転倒などの事故を防ぐため、縦置きでブロックスタンドを使用しないでください。

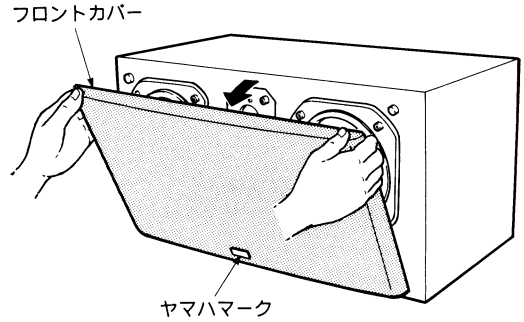


スタンドを付けた状態は、床からの垂直の高さ → 357mm

フロントカバーの脱着

- フロントカバーは本体に、はめ込み式で取り付けられています。取りはずす場合は下図のようにフロントカバーの上部両側を持って手前に引いてはずします。

- ※ フロントカバーを取り付ける際、上下に注意して取り付けてください。



上側を手前に引き、次に下側をはずします。

参考仕様

形式	バスレフ型3ウェイ4スピーカー防磁型	
スピーカーユニット	2.5cmソフトドーム型ツイータ (JA05C3)	
	6cmソフトドーム型ミッドレンジ (JA0611)	
	18cmコーン型ウーファ×2 (JA1818)	
クロスオーバー周波数	低/中	1.3kHz
	中/高	5.5kHz
入力端子	ネジタイプ	
入力インピーダンス	6Ω	
再生周波数帯域	50Hz~20kHz	
許容入力	100W	
ミュージック許容入力	200W	
出力音圧レベル	92dB/W・m	
外形寸法 (W×H×D)	598×293×325mm	
重量	20kg	
付属品	スピーカーコード	4m×1
	ブロックスタンド	×2

※参考仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがございます。

※上記の許容入力、ミュージック許容入力の値以上の入力を加えないよう充分ご注意ください。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用頂けるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

●保証期間

お買い上げ日より1年間です。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●修理可能な範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますのでエージングの差による音色の違いが出る場合があります。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年(テープデッキは6年)です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品名、製造番号などもあわせてお知らせください。

※品名、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

■ヤマハ電気音響製品サービス拠点

(ヤマハA V製品の故障に関するご相談窓口および修理受付、修理品お預かり窓口)

北海道 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
Tel(011)513-5036

仙台 〒983 仙台市若林区卸町5-7
仙台卸商共同配送センター3F
Tel(022)236-0249

新潟 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーポールビル2F
Tel(025)243-4321

東京 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル
Tel(03)3255-2241

首都圏 〒211 川崎市中原区木月1184
Tel(044)434-3100

浜松 〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内
Tel(053)465-1158

名古屋 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
Tel(052)652-2230

大阪 〒565 吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内
Tel(06)877-5262

神戸 〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ(株)神戸店内
Tel(078)321-1195

四国 〒760 高松市丸龜町8-7 ヤマハ(株)高松店内
Tel(0878)22-3045

広島 〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39
Tel(082)874-3787

九州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
Tel(092)472-2134

■お客様ご相談窓口

(ヤマハA V製品に対するお問合せ窓口)

東京 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル4F
東京事業所 Tel(03)3255-5691

Tel(03)3255-6767

名古屋 〒460 名古屋市中区錦一丁目18-28
名古屋営業所 Tel(052)232-5740

大阪 〒556 大阪市浪速区難波中1-13-17
なんば辻本ニッセイビル

大阪事業所 Tel(06)647-6411

本社 〒430 浜松市中沢町10-1
A V機器事業部

お客様ご相談センター

Tel(053)460-3409

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

A V機器事業部

営業部

Tel(053)460-3451

品質保証室

Tel(053)460-3405

住所および電話番号は変更になることがあります。